

鹿大「進取の精神」支援基金 令和元年度留学生受入推進事業
協定校学部留学生地域交流推進プロジェクト参加者報告書

学生 情報	氏名 Name	Rezki Anugrah Putra レズキ アヌゲラー プトラ
	出身国 Country	Indonesia インドネシア
	出身大学 University	Andalas University アンダラス大学

かごしまだいがく かつどう こんご てんぼう
鹿児島大学での活動と今後の展望

初めて鹿児島市に来た時に、鹿児島での生活は全然慣れませんでした。特に、言語と気候と食べ物のことです。でも、時間が流れて、私は現在まで鹿児島での生活にだんだん慣れてきました。そして、鹿児島大学の Global Centre で日本語を勉強するだけではなく、色々な活動に参加しました。例えば、酒井先生ゼミのワークショップ、おはら祭りボランティア、川辺高校生にインドネシアのことを紹介してあげたボランティアなどにも参加しました。鹿児島大学の活動だけではなく、ビネカ(Bhinneka)という日本人のインドネシア伝統的な楽器を演奏するコミュニティにも参加しました。その活動に参加したおかげで、私の日本語能力は少しずつ高くなりました。それに、いっぱい日本人の友達にもできました。本当に良かったです。

鹿児島での生活といえば、はじめて来たときに、鹿児島での生活に全然慣れませんでした。しかも、最初に鹿児島はどんなところか、全然知りませんでした。でも、鹿児島での生活にはだんだん慣れてきました。さらに、鹿児島に住んでいる人はやさしいし、ここには捨てられたゴミはなくて、きれいな街だと思います。長い時間、鹿児島市に住むことができたらいいなあと思います。

これからの予定は、今月末に帰国した後で、できれば、卒論をすぐに完成させたいと思います。そして、今年の11月に卒論試験が終わったら、12月に大学を卒業して、公務員かインドネシアにある日本企業に就職するか、高校で日本語を教えたいと思っています。Global Centreの先生方に色々ないい提案と日本語を勉強し続けるためにサポートをいただきました。がんばって、日本語能力試験N1に合格しなければならないです。N1に合格すれば、いい就職ができる機会が高いと思います。特に、インドネシアにある日本企業です。鹿児島大学でたくさん学んだことができ、心より感謝いたします。鹿児島市に住んだ時間は半年だけですが、鹿児島で色々、いいことをすることができて、それは一番大切だと思います。もし、時間や機会があれば、また鹿児島に戻りたいです。そして、先生方と友達と Global Centre のスタッフの方、本当にありがとうございました。

